

# 希望

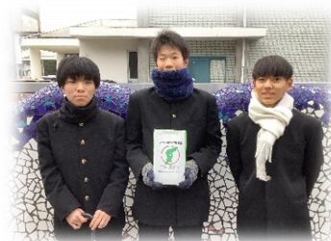
令和6年2月1日(木)第12号  
多治見市立笠原中学校 学校だより  
多治見市笠原町 2455-12 TEL43-4165

## 被災された方々の支えになりたい

校長 加藤智夫

令和6年(2024年)1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、笠原中学校の生徒会では、多治見市内の8校の生徒会と連携し、令和6年(2024年)1月23日(火)から令和6年(2024年)2月2日(金)の間、募金活動を行っています。

1月5日(金)、多治見市内の中学校8校の生徒会代表が市役所本庁舎の会議室に集まり、連合生徒会交流会を開きました。交流会では、各中学校の実践発表、次年度の活動内容について話し合いました。



会の中で、能登半島地震で被災した方々を支援するための募金活動についての提案がありました。その提案を受け、19日(金)の放課後、「能登半島地震の被災地を支援する活動」について、市内8校の中学校の生徒会長によるオンライン会議を行いました。

支援活動を行おうとする期間は、3年生にとっては高校受験の時期と重なるため、慎重な話し合いになりました。また、義援金だけでなく、被災された方々に向けて励ましの気持ちも伝えたいと、8校の代表による話し合いは、当初の予定時間を大幅に延長して行われました。

結果、募金活動を行うこと、メッセージカードを作成し義援金とともに送ること等を活動内容として決定し、各校で取組を行うこととなりました。

笠原中学校では、校内での募金活動に加え、より多くの人たちに呼び掛けたいと考え、地域で利用者の多い笠原児童館、笠原体育館、モザイクタイルミュージアムの町内の3施設にお願いして募金箱を設置させていただきました。

生徒会長の河尻結人さんは、「被災地の様子をニュースで見て、困っている人たちに何か支援ができるならと思い募金活動を始めました。たくさんの方が募金に協力してくれて、人の優しさを強く感じています。被災地ではこれからも苦しい生活が続くかもしれませんが、僕たちが集めたお金や思いが届いてほしい。」と話してくれました。

笠原中学校としての活動は2月2日でいったん終了し、集まった募金は多治見市を通して、被災地に届けられます。被災地への支援ご理解とご協力いただいた保護者、地域の皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ◇第57回多治見市文芸祭 小中学生の部

市内の小中学校21校から、6,036人、10,018点の応募があり、厳重な審査の結果、中学2年生4名、中学3年生4名が見事入選しました。おめでとうございます。

#### 《短歌の部 入選》

岩井 大弥さん(2年)  
小川 葵菜さん(2年)  
鈴木 京ノ介さん(2年)  
水野 加菜さん(2年)

#### 《俳句の部 入選》

工藤 千晴さん(3年)  
各務 由規さん(3年)  
水野 優杏さん(3年)  
水野 利香さん(3年)

### ◇令和5年度多治見市青少年まちづくり市民大会

2月24日(日)にパロー文化ホールにおいて、「多治見市青少年まちづくり市民大会」が開催されます。今回は、笠原校区が発表地区になっており、1年間の活動報告を20分程度にまとめ発表します。発表者は、小・中学校のボランティアスタッフが務めます。

中学校からは、2年生の村瀬世里香さん、奥村幸久さん、鈴木京ノ介さん、1年生の宮本佳歩さんの4名が参加します。

### ◇笠原小学校の仮設校舎が完成しました。

建設工事は予定通り進み、各種検査、校舎周りの整地を行い、1月31日には、仮設校舎の鍵が小学校に引き渡されました。今後は、砂利敷等、校舎周りの外構作業を行い、3月末の備品搬入、移設品移動、消防検査等を最終的に行う予定です。

保護者・地域のみなさまにおかれましては、工事等に関わりご迷惑をおかけすることもあったかと思いますが、ご理解とご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



## < 2, 3月の主な行事予定 >

日	曜	【2月】 行事予定	下校時刻
1	木		15:30
2	金	市教研のため13:25下校	13:25
3	土	土と版画展	/
4	日	土と版画展	/
5	月		13:40
6	火	委員会(後期最後)	16:30
7	水	⑤⑥3年生と語る会	16:00
8	木	1・2年期末テスト	13:40
9	金	1・2年期末テスト 県公立高校出願開始(~14日)	15:30
10	土		/
11	日	建国記念の日	/
12	月	振替休日	/
13	火		16:30
14	水	13:40 授業参観(学校評議員会)	15:30
15	木		15:30
16	金	県公立高校第一次選拔出願変更(~20日)	16:30
17	土		/
18	日		/
19	月		15:30
20	火	教科係会 県公立高校考査料納付(~25日) ・受検票印刷(~26日)	16:10
21	水	全校研(音楽)	15:00
22	木	部活動 3年 15:30 下校	16:30
23	金	天皇誕生日	/
24	土		/
25	日		/
26	月	分団長会(昼)	15:30
27	火	生徒集会(退任式)	16:30
28	水		16:00
29	木		15:30

日	曜	【3月】 行事予定	下校時刻
1	金	2年会場準備⑥	16:30
2	土		/
3	日	第4回資源回収	/
4	月	3年学年時間割開始	15:30
5	火	県公立高校第一次選抜検査(3年指定休業日)	16:30
6	水		15:00
7	木		15:30
8	金	卒業式 1年 11:10、2年 11:40 下校	12:00
9	土		/
10	日	第4回資源回収予備日	/
11	月	中学校半日入学 部活動 15:30-16:15	16:30
12	火		15:30
13	水		15:00
14	木	県公立高校第一次選抜結果発表	15:30
15	金	県公立高校第二次選拔出願 生徒会選挙	16:30
16	土	県公立高校二次選拔出願変更(18日まで)	/
17	日		/
18	月		15:30
19	火		16:30
20	水	春分の日	/
21	木	県公立高校第二次選抜検査	15:30
22	金	大掃除	16:30
23	土		/
24	日		/
25	月	県公立高校第二次選抜結果発表	15:30
26	火	修了式・生徒会役員認証式・離任式	11:45
27	水	学年末休業日開始	/
28	木		/
29	金		/
30	土		/
31	日		/

### 「母の思い、その深さ② ~白虎隊士・飯沼貞吉と母文子」

親育ち4363たじみプラン 事務局

薄曇りの秋空の下、会津若松市の飯盛山から望む鶴ヶ城は、遠くかすんでいました。

幕末から明治への激動の時代、会津藩と新政府軍との戦いのさなか、藩校である日新館で学んだ16~17歳の少年で組織された部隊が白虎隊です。前線での戦いに敗れ、落ちのびてたどり着いた飯盛山。彼らが、若い命を散らしたその場所に立ち、最後に目にしたであろう、お城を眺めながら、少年たちとその母の心中を想いました。

15歳の飯沼貞吉は、年齢を一つ多く偽って、白虎隊に志願します。母文子は、出陣するわが子に次のような歌を送ります。「梓弓むかう矢先はしげくとも引きな返しそもの心の道」(弓矢がどんなに激しく向かってきても決して引き返してはいけません。それが武士の道です)戦いに行くわが子の背中を押すような言葉の裏に、運命を受け入れざるを得ない母親の切なさと、深い悲しみがこもっているように思われてなりません。

猪苗代湖のほとりから会津若松へ。共に磐梯山を仰ぎながら、その人生の最期まで、わが子のために祈り続けたに違いない、二人の母の思いの深さに、強く心を打たれた旅でした。

※QRコードから、野口博士の生家、会津鶴ヶ城等の画像をご覧頂けます。

(多治見市教育委員会教育推進課 家庭教育担当)

